



若者の声を届ける選挙に

4月の統一地方選挙投票率向上に向けた取り組み

豊中市は、4月の統一地方選挙の投票率向上のため、大学生中心の一般社団法人 NO YOUTH NO JAPAN と協働し、啓発活動を行います。

18歳・19歳を主な対象者とし、選挙への関心を高めてもらうための取り組みを行います。

若者の投票率向上の取り組み

①選挙啓発チラシ

「どうして投票しないといけないの?」「どうやって投票先を決めるの?」といった選挙に関する疑問への回答を記載したチラシを、メッセージカードと同封で18歳・19歳の有権者全員(約7,700人)に郵送。

なお、新有権者(令和4年7月の参議院議員選挙後に18歳になった人。平成16年(2004年)7月12日から平成17年(2005年)4月24日生まれ(約3,000人))には、投票方法を学べる冊子「選挙と政治の話 2023」(公益財団法人明るい選挙推進協会が作成)も同封。



②しおり型投票済証

SNSなどで投票したことをアピールできる「しおり型投票済証」を期日前投票所および当日投票所で配布。(府知事・府議選挙、市議選挙の2種類)



③選挙期日周知ポスター

選挙啓発チラシと同デザインのポスターを公共施設や郵便局等に掲示。より若者の目に留まりやすいデザインを採用。

【お問合せ先】

選挙管理委員会事務局 下平

電話：06-6858-2480

E-mail：senkan@city.toyonaka.osaka.jp